



階級	陸士長
出身地（都道府県）	岐阜県恵那市
出身校（中・高）	私立中京高校
入隊（募集）種目	第1期一般陸曹候補生
入隊年月	平成20年4月1日
職種	高射特科

※所属・階級は平成22年7月現在

Q1 あなたの職種について教えてください。

93式近距離地对空誘導弾（近SAM）の搜索手（低空で侵入してくる敵航空機をいち早く発見し、射撃（撃墜）することが任務）。

恒常業務としては、器材の整備、操法及び車両運行などです。

Q2 入隊して良かったと感じたことは？

同期という家族のような仲間と出会えたことが、私の中では一番良かったです。

衣食住、苦楽を共にし、時にはぶつかり、時には励まし合ったりできる最高の仲間達と、同じ目標に向かって突き進んでいける職業は自衛隊だけだと思います。特に陸上自衛隊は、陸海空自衛隊の中でも最も人員が多いので、たくさんの仲間ができると思います。

Q3 では逆に、これまで大変だったことは？

平成21年に行われた「北方機動転地演習」です。この訓練は、今まで行った訓練の中で一番辛かったです。

1ヶ月間という長期の演習は、体力的にも精神的にも辛かったです。その経験が自分自身を大きく成長させる糧となり、今の自衛隊生活を送る上での意気込みになっています。



擬製弾(ダミー)を装填

Q4 「北方機動転地演習」、具体的には何が辛かったですか？

演習期間です。

これまでの訓練が、2夜3日から4夜5日くらいの状況だったのに対し、北方機動転地演習は12夜13日という経験したことがない期間で、それが本当に辛かったです。

Q5 趣向を変えて、趣味は何ですか？

野球とバスケです。

部活動で、中学時代に野球、高校時代にバスケをしていたので、この2つは今でも趣味としても続けています。

Q6 最後に、入隊を考えている方々に一言お願いします！

自衛隊は、社会人としてだけでなく、人間としても大きく成長できる場所です。

崇高な「国防」という任務に向かって陸海空自衛官全員が一致団結して日々訓練しています。しかし、自衛隊は、「厳しい」というイメージがつけられがちですが、毎日がそういった訳ではありません。やる時はやる、休む時は休むと、メリハリのついた職場である自衛隊。絶対にお勧めの職業です。



背後から中隊先任が見守ります。